

病床機能転換について

医療法人一高会 野村海浜病院

理事長 野村 高二

神戸市須磨区須磨浦通2-1-41

《現状》

現在、一般病床（急性期：68床）・地域包括ケア病床（急性期：24床）・医療型療養病床（慢性期：72床）で運営しています。病院運営のため、一般病床（急性期）から医療型療養病床（慢性期）に24床転換したく検討しています。

《病床機能転換の内容等》

① 転換理由

2025年12月にも病床変更しましたが、入外患者家族・周辺医療機関及び施設より、長期間の療養を目的とした医療型療養病床の希望があります。その要望に応えるため、療養病床の増床を希望します。医療型療養病床は、ほぼ満床の状態です。

② 変更前後の病床

変更前）一般病床（急性期・68床）・地域包括ケア病床（急性期・24床）・医療型療養病床（慢性期・72床）

変更後）一般病床（急性期・36床）・地域包括ケア病床（急性期・24床）・医療型療養病床（慢性期・96床）

※診療科目・機能変更なし

③ 変更後の運用

医療型療養病床の変更後も運用体制に変化はありません。外来診察・一般入院受入もちろん発熱外来入院は従来通り受け入れます。神戸市第二次救急病院群輪番医療機関・新興感染症対応に備える医療措置協定締結・地域包括ケア病床訪問診療・訪問看護・訪問リハビリは継続します。